

THE Y'S MEN'S CLUB OF NASU

NETWORK NASU

CHARTERED 1995



那須ワイズメンズク

2024~2025年度 No.295

7 月報

那須クラブ会長 主題

ユースと共にミッションを



強調月間：キックオフ
PR

今月の聖句 ヨハネによる福音書 17 : 21
父よ、あなたがわたしの内におられ、わたしがあなたの内にいるように、すべての人を一つにしてください。
…後略…

7月第1例会（キックオフ・担当主事歓送迎会）

日時：7月13日（土）正午から

場所：田村会長宅

1年の活動を評価・総括し、2024~2025年度計画を話し合うと共に、担当主事の異動による歓送迎会を行う。

司会 村田 榮 副会長

会長就任式（会長バッヂ装着）

開会点鐘・挨拶 会長 田村 修也

ワイズソング斉唱

ワイズの信条の斉唱

聖書朗読・祈禱 司会者

ゲスト・ビジター紹介 会長

担当主事送迎

食前祈禱 原田 明子 メン

会食

総会・協議事項

報告・承認

2023~2024年度事業・会計報告

計画予算・承認

2024~2025年度事業計画・会計予算

その他

8月の納涼例会について

報告事項 YMCA・ワイズ

YMCAの歌

閉会挨拶・点鐘会長 田村 修也

会費 1,000円

2024~2025年度 主題

国際会長：(IP) A・シャナヴァスカーン (インド)

「より良い世界のために、共に」

アジア太平洋地域会長：(AP) ジョウン・ウォン (香港)

「大きなインパクトを起こそう」

東日本区理事：(RD) 山田 公平 (宇都宮)

「ワイズの方向性を見極める」

北東部長： 大久保 知宏 (宇都宮)

「戦略2032を意識して」

クラブ役員

会長：田村 修也

副会長：村田 榮

書記：藤生 強

会計：村田 榮・鈴木 保江

担当主事：塩澤 達俊

ブリテン：田村 修也・村田 榮

6月例会データ（出席率：0%）

在籍者 8名

コロナのため中止

7月 Happy Birthday

7/8 村田紀美子メネット

7/11 鈴木保江メン

8月第2例会

日時：7月26日（金）午後4時30分~

場所：田村会長宅

8月納涼例会

日時：8月31日（土）正午~2時30分

場所：原田明子ワイズ宅

とちぎYMCAチャリティーラン

日時：9月1日（日）午前9時~

場所：道の駅うつのみや ろまんちっく村

巻頭言

主事 平山 雄大

主事論文概要 テーマ：とちぎYMCAが公益性を持って体験活動を展開していく方法の提案

体験の格差が叫ばれている昨今の情勢は確実に栃木県にも存在しています。現在、とちぎYMCAにおける体験活動に公益性を持って社会的弱者と呼ばれる貧困層や多様な環境にある子どもたちがはたして参加できているのかを考えた時に疑問が残りました。イエス・キリストにおいて示された愛と奉仕の生き方を学び実践するYMCA、ブランディングに掲げられたポジティブネットのある豊かな社会を目指すYMCAとして参画できていない子どもたちに対してアプローチの手段が少なくなっていることへのもどかしさを感じていたため、とちぎYMCAが子どもたちの体験の格差という社会課題を解決していきたいと考えるようになりました。

まずキャンプ100を迎えたことを振り返り、なぜ100年という長い間継続されてきたのか歴史を紐解いていきました。鈴木榮吉のフォア・フォールド・プログラムと小原國芳によって唱えられた教育理念である「全人教育」には共鳴する信念がありました。ここに「キャンプの教育力」が不変かつ普遍的でありキャンプの価値の源泉があることを決めました。敗戦以降の民主化により公教育の中でキャンプの価値が輝き、民間青少年団体によって広く展開されていきました。

現代において経済的格差によって体験活動に参加出来ないのか考察をしていきました。公益社団法人チャンス・フォー・チルドレンが行った子どもの「体験格差」実態調査の結果を見るとやはり低所得家庭ほど参加状況が低く支出額も少なくなっていました。

体験の格差を無くす方法の事例として名古屋YMCAでは所得に応じて全額補助や半額補助で参加ができる「学童キャンプ」の実施、横浜YMCAでの「BAPY (Be A Partner the Youth こどもたちのパートナーになろう)」という参加者サポート制度などがあります。また、地域コミュニティを生かした放課後子ども教室などの取り組みがあります。

とちぎYMCAにおいて経済的困難な中にある子どもでも体験活動に参加できる方法として参加者サポート制度の導入と地域活動への参入を提案いたしました。

子どもたちの体験の場が増えることで、子どもたちの心が成長しよくなり、保護者も子どもの成長に感動しよくなる。そして、体験を得て心も体も成長し大人になった時によりよい社会の担い手になっていく。これを繰り返すことによって、地域がよくなり、日本がよくなり、世界がよくなっていく。「よくなる」の連鎖を生み出していく社会や世界を変えYMCAが目指すポジティブネットのある豊かな社会を創ることが出来ると考えています。



主事論文認定書を授与された平山主事



主事論文認定書を授与された仲間たち



第27回東日本区大会での北東部のバナー勢ぞろい 2024.6.1 十勝

第27回東日本区大会報告

日時：2024年6月1日（土）午後1時

場所：とかちプラザ・ホテル日航ノースランド帯広

報告：村田 榮 副会長

6月1日（土）に第27回東日本区大会が北海道十勝にて開催された。参加者は、330名を超える方々の参加が西日本区・東日本区よりありました。

北海道に行ったことのなかった私は、ぜひ行きたいと願っておりました。その願いが叶えられて、メネットともに参加しました。同じ参加するのであれば少し観光をと思い、4泊5日の予定で北海道に行くことにし、仙台青葉城クラブの加藤真子メネットに依頼をし、飛行機の手配から観光の手配をしていただきました。（ご主人の看病をしながらお忙しい中、ありがとうございました）

最初は、北海道なんて、3泊4日もあれば一周出来ると考えて、行きたいところピックアップして、お願いした処、無理であるとわかりました。そこで札幌周辺と富良野（富良野はぜひラベンダーを見たくて）と大会地（帯広）に行くことにいたしました。

5月29日に福島空港に着いて、北海道の観光パンフレットを見て、北海道は、栃木から大阪までの広さがあることです。簡単に考えていたことを反省しました。（事前の学習不足でした！）

海なし県に住む私たちは、新鮮な美味しいお魚を満喫したいと思いました。

北海道の広さは、車で走るとどこまでも真っ直ぐに続く道、隣の家との離れていること等で実感できました。観光の計画もないままでしたので、「小樽には行こう」「札幌の大通公園」「クラーク像を見よう」「富良野には行こう」と考え宿泊先を決めていました。

観光パンフレットを見ながら、明治初期に始まった北海道の開拓の歴史を知ろうと「明治開拓の村」とアイヌのことを学ぼうと「ウポポイ」、古い遺跡後、「弥生遺跡」に寄りました。

残念ながら、ラベンダーはまだ早く7月中旬との事、残念でした。

第27回東日本区大会は、1日だけの大会となり、少しいろんなことが凝縮されていました。バナーセレモニはもう少し工夫が必要かと感じました（時間がかかりすぎ、バナーを持つ会長は最初のオープニングに参加できない）。印象に残ったことは、東日本区理事の勧められている、ユースと共にの時間があり、北海道 YMCA ユースの活動に大きな刺激を受けました。記念講演は、南極観測隊の料理人西村淳さんの話の中で「生きるためには、食べること」のお言葉はうなずけました。大会での食事は美味しかった。（特に、アスパラ）

我がクラブは、地域事業・YMCAサービス事業表彰で、YMCAサービス特別賞をいただきました。表彰理由は、河野会長がすすめられた、アジア学院の留学生とユースの交流。那須聖園老人ホームへのタオルの贈呈。ユースや他団体と協力しながら活動を続けていることです。さらにこのことがすすめられていくようにしましょう。



三島開拓地での孤児教育事業—本郷定次郎の生涯—（9）

副会長 田村 修也

野口幽香の協力者として共に四谷鮫ヶ橋の二葉幼稚園の保母を務めた人に藤井琴がいる。藤井は暁星園を支援したドクトル・ホイットニーの下で療養患者の世話をしていたが野口の人格及びその仕事に心酔して、ホイットニーが一九一一年（明治四四）に帰国すると同時に、赤坂病院を退職して二葉幼稚園保母兼看護担当として就職している。

琴は旧姓渡辺琴といい、金田村尋常高等小学校（現大田原市市野沢小学校）から、那須郡看護婦養成所を卒え、黒田原隔離病棟、杉江医院（那須村）、中江医院（西那須野村）等に勤務した。幼時から暁星園の本郷夫妻の話を聞いて育ったというから、福祉施設で生涯働くように運命づけられた人物と言える。

日本基督教団西那須野教会信徒名簿によると渡辺琴は、一九〇七年（明治四〇）宣教師デヴィソン（活水学院・鎮西学院を設立）によって受洗とある。

弥六館の創設

暁星園の名は知られるようになったが、園の経営の安定を図るためには、那須野の収穫物を東京の協力者に売捌くことが先決と、「東京商業部」の進出に乗り出した。

一八九七年（明治三〇）十一月十五日定次郎は年長児五人を連れ上京した。「肺は腐れどもこの身は死

なじ」と孤児達の教化につとめるほか、自らも荷車を挽きつつ客の注文に応じ、「東京商業部」の名で日用品、薪炭の店を開いた。はじめは友人の世話で京橋に店を設けたが、一進一退の事業も軌道に乗り、神田美土代町（現東京YMCA前）の辺に家を購入することができた。

この建物は三十一年六月三島弥太郎の弟弥六の死去に際して、供養のためとして物品等三百円が送られ、先に行われた上野音楽学校の慈善音楽会の寄附金三百余円、さらにそのことが宮中にも聞えて皇后陛下から下賜金も賜り、これらの援助によって購入した建物で、その建物は「弥六館」と名付けられた。

弥六館は暁星園東京支部として、また横浜にも分園を置いて那須野の薪炭を販売した。

三島弥太郎より弟弥六追善のため暁星園に金円寄贈せしことの感謝状

拝啓

陳れば実弟弥六儀病没之折は御丁重なる御吊詞並びに靈前へ御手厚き御供物等に預り御厚情之段深奉謝上候就いては死者の追善の為閣下始め各位よえい頂戴仕候円金及び物品等取り纏め之を本郷定次郎氏が博愛慈善之志を以て設立被致候那須野ヶ原育児暁星園に寄贈致し長く諸公之御芳志を相傳へ候事と仕候間恐ながら右様思召被下度奉願上候依て右園内之写真及び氏之略歴を添えて御座右に呈し奉り度幸に御叱留願上候はば本懐之至りに御座候。

匆々頓首

明治三十一年六月

三嶋弥太郎 拝

殿

追て育児

暁星園より別紙感謝状差送られ候間合せて御送附申上候。

本郷定次郎より三嶋弥太郎宛礼状

拝啓

陳れば御令弟弥六様御逝去之砌各位より御靈前へ御供へ金の円金及び物品御取り纏め上金百四拾参円幣園に御恵与相成度旨にて右御寄贈諸君八十余名の御芳名をと合せて御送附相成御慈善之思召厚拝受感謝之至りに不堪候右は各位之御芳名と共に当園の有らん限り永く御芳志を相伝えへ可申候先は御厚礼迄鄙書呈上仕候。

草々頓首

明治三十一年六月

那須野ヶ原育児暁星園主

本郷定次郎

三嶋弥太郎 殿

(以下次号へ)

西那須野幼稚園だより

学校法人 西那須野学園

西那須野幼稚園

園長・理事長 福本 光夫

「わたしの兄弟であるこの最も小さい者の一人にしたのは、わたしにしてくれたことなのである(マタイによる福音書 25-40)」

「キリスト教を知っていますか。イエス様は、最も小さい者の一人にしたのは、私にしたのであると言っています」。彼は、他にも5分間くらいイエス様の教えを私にしてくれました。

私は、父が牧師であったことから、キリスト教会を訪ねてくるホームレスを余儀なくされている方々との出会いが少なからずありました。幼いころ、幾度か母に言われておにぎりを届けたりしました。幼稚園長でもあった父は、クリスマスイブに教会を訪ねてきた身重の夫婦に、その日から空いていた職員住宅、その後、家を用意し、園での就労支援をしていました。そのような環境下の私自身も、お正月の寒い夜に歩いている高齢の方を見かけ、自宅に泊めたりしました。話をするなかで、日々大変な生活のなかで自由に生きる漂泊の旅人のような存在に憧れさえも感じる時期もありました。

冒頭の彼は、先月国道を歩いていました。差し入れをした時、彼からとくとくとイエス様の話を聴くという思いも寄らない展開となりました。

イエス様ご自身も彼のように、町々を歩き巡りながら、神様の話をされたばかりではなく、病氣や疎外されていた方を助け、共に歩まれたことに思いめぐらしますと、イエス様が私たちに、「子ども達と共に歩み、もっと子ども達の為に労しなさい」と言われているように強く感じ入りました。今の時を子ども達と共に、そして大切に歩みましょう。

聖園那須老人ホームだより

社会福祉法人 イースタービレッジ

那須聖園老人ホーム

施設長 薄井 高宏

例年よりも暑い梅雨の終わりも近づく今日この頃、皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。

今年は、梅雨らしい天気は少なく雨が降れば、局地的な大雨が一時的に起きる事が多く、災害の心配をしていますが、この時期入所者で心配しなければならないのが水分補給です。高齢者の特徴として、喉の渇きに気づきづらい事が挙げられます。また、水分を体の中に保ちづらいため、少量でこまめな水分補給が肝要との事です。季節的

にも、体表面から汗は出ていますが、風がなく湿気が多い状況にあると、体表面の汗が蒸発して体温を下げる作用が起こりづらく、更に体温が上がって汗をかくという悪循環が生まれ、体の中の水分は更に消費されていくという事が起こります。天気が悪く、小雨が降っているからと言って油断できない日々が続きます。

皆様もコロナウイルスの警戒が緩和され、数年ぶりに本格的な夏を迎える今年は、体のサイクルがついてこない可能性がありますので、くれぐれもご愛ください。

新しい施設に建替わるにあたり

聖園那須老人ホームでは、新しく個人契約入所を開始したいと思っております。この制度は、生活にお困りの方々に住宅を供給する観点からのサービスで、措置入所で必要な条件や入所判定委員会の意見、市町の決定がなくても施設と入所を希望する方との契約で入所できるサービスです。契約にもいくつか条件や料金の違い、サービスにも違いがありますので、ご興味のある方は、下記連絡先までお問い合わせください。

また、新築にあたり、ご寄付も募っておりますので併せてご連絡ください。

タオル寄付のお願い

聖園那須老人ホームでは、入所者の方々が生活する中で、様々な場面で使い切りの布（タオル）を使用しています。つきましては、皆様には、タオルの寄付をこれまで同様お願いできれば幸いです。

- ・新品、未使用、使用後は問いません。
- ・ハンドタオル、フェイスタオル、バスタオル、タオルケット等大きさも問いません。
- ・御年賀やご挨拶で頂いた物、未開封、開封後等問いません。
- ・切断や洗濯、消毒はこちらで行います。

YMCAだより

tochigiymca.youth・1週間前



◇那須ワイズのユース活動にも強力なサポートをいただけるリーダーOGOB&YMCAスタッフOBのつくつくリーダー（阿久津和志さん）が、2024サンタdeラン（とちぎコミュニティー基金主催）の実行委員長として高校生リーダーグループ「つぼみ」に説明会を開い

てくれました。12月の開催の際は、ぜひ那須ワイズからもご参加をお願いいたします。

tochi.kirari・1週間前
宇都宮市青少年活動センター<トライ>



◇トライ東（宇都宮市青少年活動センター）の「あそぼまつり」に高校生ボランティアグループつぼみとYMCAリーダーOGOBグループ「きらり」が出店🌸💬で協力してくれました。今後、那須YMCAのリーダーたちとの合流も期待大です。

ユースリーダーのつぶやき

1. 名前（リーダー名）
2. 学校名
3. 出身地
4. YMCAに入ったきっかけは？
5. 思い出に残った活動とその理由は？
6. 今後の進路は？
7. YMCAに一言

お休みします

編集後記

・ブリテンの発行が、月をまたいでの発行にならないようにしたいものです。期日を守って送ってさる原稿と期日を過ぎても原稿が来ないとき、皆さんお忙しいのだからと思いつつ。それでもと思いつつ催促する時は、申し訳ないと思えます。

・新年度になりました。本部への会費の納入があります。各自の会費納入をお願いします。

・8月例会は、納涼例会です。原田メンのお宅で開催します。ぜひ多くの方々の参加をお願いします。ゲストに西那須野教会員であり、わがワイズ活動にもご協力をいただいている、古川勢子さんを迎えて、西那須野地域での子ども食堂のお話をお聞きします。ユースの方々の参加・交流がすすめられるように願っております。